

「3カ年経営計画」でさらなる飛躍を目指す

アクティチャレンジ新聞

勝てる組織で攻めの経営を！

新年あけましておめでとようございます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。

中小企業をめぐる状況は一段と厳しくなっています。産業の空洞化、地域経済が危機にさらされ、市場も成熟化が進み、量より質へ、本物志向、IT化も本格化しています。環境の変化を的確にとらえ、ぶれない座標軸を持った経営が必要。これまでの事業領域や経営活動の仕方を見直す。たとえば「商社機能と物流機能の融合」である。これからは、単なるモノを運ぶ輸送業では生きていけないと考えています。商社機能を持つことで、自社で積荷を生み出し、当社の輸送、倉庫の物流機能を活用し事業の拡大を目指す。その実現のためにM&Aを積極的に行っていく。また、本年は冷凍商品、精密機械などの付加価値の高い新しい分野の搬送の仕事を始めます。新たに企業を創業する気持ちで行いたい。淘汰されない為にも「経営方針」を全社員が理解して「舵なき船」にならない様に方向性を明確にして「中期3カ年計画」を遂行していきたいと思ひます。社員教育も今年で4年目に入ります。他社との差別化を図るために「社員力」の強化、人材が育った分だけ会社も成長するという信念で行いたい。「会社の品質」「社員の品質」「仕事の品質」をさらに高め、品質で栃木県No.1を目指します。どうぞ本年も昨年同様よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社アクティチャレンジの「品質」の定義

【輸送部】

- 制服、制帽が統一され身だしなみが良い。
- 車両の内外の掃除が行き届いている。車両の清潔感がある。
- ISO9001(品質)を取得して全社員で展開している。
- 外部講師のCS、5Sを中心とした社員研修を行っている。(社員力)
- 社員の接客力、営業力がある。(セールスドライバー)
- 集配技術が高く、独自(アクティチャレンジ)荷扱い方法

を定めている。

- 24時間365日対応している。
- 輸送サービスの充実。即日配達、ハンドキャリー、各種トラックの対応が出来る。(軽トラック、1トン車、2トン車、4トン車、10トン車他)
- SR導入、運転技術の向上及び安全運転、正しい運行管理。
- 安全運転講習会、安全会議などのミーティングを定期的に行っている。
- 法令を遵守し車両の点検・整備を行っている。
- エコ運転で地球環境保全に取り組んでいる。
- 輸送・倉庫などの物流トータルシステム事業を展開している。

【整備部】

- 全員が2級整備士である。(技術力が高く、接客マナーも良い)
- 緊急な故障に対応できる。夜間対応も含め 24時間対応出来る。
- お客様の自宅、会社まで納車、引き取りが行える。
- 古物商の資格で新車、中古車の販売が出来る。



代表取締役社長 中村雄三



発行元：アクティチャレンジ
編集：中村志志 青木伸郎
小田望月 青柳晴久
お問合せ E-mail
info@acty-challenge.com



ACTY WEB SITE <http://www.acty-challenge.com/>

物流の明日へ。
Tomorrow of distribution

株式会社アクティチャレンジ

- 本社 〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田6丁目6番21号 TEL028-680-6411 (24時間年中無休)
- 配送センター 〒321-0112 栃木県宇都宮市屋敷町656番3 TEL028-666-0501
- 整備工場 〒321-0112 栃木県宇都宮市屋敷町700番4 TEL028-656-4342

事業内容 商品・回収品の輸送・配送運搬、ルート便、貸切便、チャーター便、トラックレンタカー他
サポートエリア 関東(栃木県、茨城県、群馬県、埼玉県、神奈川県、東京都、千葉県)または関東近県をはじめ、日本全国へ展開中

CS スタッフ養成塾 Vol.34

社内フォローアップ研修(入社1年未満)

今回は、入社1年未満スタッフを対象にCSスキルの向上を目的に社内研修として開催しました。今回の講師は中村常務を中心に各部署長、管理職者たちがおこないました。CS養成塾で習得してきた内容をいかにわかりやすくスタッフ伝えるかも管理者の練習にもなったようです。各グループで実践を交えた研修となりました。

入社1年未満の社員対象に1日ばかりでCSスタッフ養成塾、基礎コースの総まとめの研修を受けさせていただきました。私は以前、CSスタッフ養成塾に何度か参加したことがあったので、復習を兼ねて参加させていただきました。5人1組でグループを作り、初めはお互いの服装・身だしなみチェック、正しい敬語の使い方、正しいお辞儀のやり方など基礎的なことから始めました。次に顧客対応力を養うために『ウィンターサバイバル』みんなで正解を考えるという議題で、雪山で乗っていたヘリコプターが故障し墜落しました。操縦士は死亡。ヘリは爆発するかもしれない状態。10種類の品物がまだヘリに積んであります。さて、この10種類をどの順番で100m先の木の下まで運びますか?という内容をグループ間でディスカッションをして、グループごとに役割を決め正解を発表し、正解と言われる専門家の意見と、自分個人の意見グループでの意見を照らし合わせてグループ間で個々



の評価をしました。個人的に一番印象的だったのが、クレーム対応についてでした。ロールプレイングでのクレーム対応を実践したところ、対応しているうちに相手のペースに呑まれて頭が真っ白になってしまいました。『これがロールプレイングで本場に良かったな』とこの失敗を次に生かしていきたいと思いました。この研修を機に、一人前のアクティチャレンジ社員と認めてもらえる様に日々精進していくことを誓いました。

営業企画部 山中祥太

今回フォローアップを受講して、改めて接客マナーやクレーム対応方法などを学びました。入社してまだ浅いため、社内でのこのような研修はとても学ぶことが多く、まだまだ自分は出来ていないことを痛感させられました。今後はすぐとは言えませんが先輩方からのアドバイスを受け早く一人前になるよう努力致します。

車輛整備部 天谷諒平



CSマネジメント養成研修(幹部社員)

『目標と戦略からKPI(評価指標)を決定』

SOWT分析から始まりクロス分析、KFS(重要成功要因)と順にマネジメント研修にて学びつつ輸送・営業部門と整備部門それぞれに纏めあげてきました。いよいよCS養成塾第3期も大詰め、KPI(評価指標)を作成する上での資料まとめの研修となりました。

今回の研修では目標を達成するためにまずは、マーケティングミックスを使用して製品・サービス(Product)、価格(Price)、場所・流通(Place)、プロモーション(Promotion)4つのマーケティング要素別に「現状分析」と「今後の対策」を導き出しました。整備部の方ではこの手法は当てはめやすく今後の対策までのまとめは多くの発見が出来ました。もちろん、現状よいとされている点でも更に伸ばすことが出来る点も発見。最後にはKPIまで大まかに纏めるまで出来ました。いよいよ次回には戦略設定シートを完成させます。各部門の、先には会社全体の目標達成するための戦略を纏めたいと思います。

業務経理部 加藤恒夫





企業紹介

有限会社アップライジング様

〒321-0901
 栃木県宇都宮市平出町251-5
 TEL: 028-663-0808
<http://www.eco-uprising.com>

新年号の企業紹介では有限会社アップライジング様をご紹介します。

アップライジング様は中古・新品タイヤの販売とアルミホイールの修理・買い取りをされています。

代表取締役社長の斎藤幸一様は日本人が失いつつある「もったいない精神」を根底に事業活動されており、様々な環境問題にもご尽力されています。また地域活動にも力を入れておられ、栃木のプロバスケットボールチームであるリンク栃木ブレイクスとその下部組織であるTGI D-RISE、自転車ロードレースのプロチームである宇都宮ブリッツェンのスポンサーもされています。また震災ボランティア活動等にも精力的に参加されています。

アップライジング様はタイヤ・ホイールの品揃えが豊富で、乗用車からトラックのタイヤまで弊社整備工場でも大変お世話になっております。店舗を覗くと様々なタイヤとホイールのディスプレイに圧巻されてしまいます。弊社整備工場長・飯野も子供の様に目を輝かせて店内を徘徊しておりました。また、ディスプレイされていないものもストック

があったり、仕入れてくださるので元気な店員さんに尋ねると快く、気持ちよく対応していただきます。タイヤのプロチーム、アップライジング様に頼めばきっとお探しのタイヤ・ホイールが見つかりますよ。



▲斎藤幸一社長



▲スタッフ一同

整備工場にゆーす 車の冬対策ワンポイント

雪道走行では、視界を確保する為にウォッシャー液の使用頻度が多くなります。

ここでひとつ覚えておいて下さい。あまりにも外気温が低い所では、通常のウォッシャー液を噴霧すると凍結し視界が悪くなる場合があります。こうしたトラブルを避ける為には、耐寒用のものに交換しておくことがのぞましいです。通常のウォッシャー液は原液でもマイナス十五度前後までしか性能が保証されていませんが、耐寒用ではマイナス三十度位迄使用できるようになっています。

併せてスノーブレード(冬用ワイパー)も使用すれば視界は万全です。

思いもよらぬトラブルに巻きこまれないよう万全の冬対策で安全かつ快適ドライブをお楽しみ下さい。

車輛整備部統括部長 松橋寿夫

ほっと一息

下野市の道を散歩していると路地裏に『ん?』って気になるお店を発見! 通りすがりにチラッと見たらマカロンが目につきました! 2005年にOPENしたお店のようで中に入るととってもきれいで美味しそうなスイーツがたくさん♪

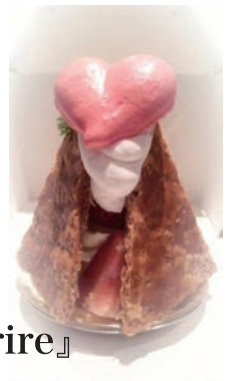
いくつかご紹介。まずは、『ピラミッド』というケーキで上にはハートのマカロンが乗っていてパイ生地をよせてみるととっても濃いカスタードとイチゴがたっぷりイチゴの酸味がきいてとても美味しいです。

マカロンも十数種類あるのでお土産にもいいと思います♪

弊社の中村社長Birthdayケーキもベリーたっぷり美味しくそうですね♪他にもフルーツたっぷりでもホントにオススメです♪

是非、一度寄ってみてください。

業務経理部課長 青木伸郎



パステリー スリール
『Patisserie Sourire』

住 所: 下野市祇園 1-21-16
 T E L: 0285-40-6253
 定 休 日: 火曜日

『H25年全体会議&新年会開催』

1月13・14日と里山リゾートホテル「益子館」にて、H25年全体会議と新年会を開催しました。

まずは、全体会議。中村社長が新年の挨拶と今年の方針を述べられました。今期からの「3ヵ年計画」に沿って打破していく課題や問題をスタッフ一丸となって確実に遂行していくということでした。2年前のアクティ新聞にて中村社長が「凡事徹底」(当たり前のことを当たり前にするのではなく当たり前を人に真似できないほど一生懸命やるという意味)を全社員が行うことで「会社の品質」「社員の品質」「仕事の品質」を高めたいと思います。そして、中村常務からは詳細な課題や目標が発表されました。これも少しずつ確実にクリアをしなければいけない内容でした。その後も各部署はじめ、各部署の管理者から順に一般スタッフまで全員が今年の抱負を述べました。

そして、夜には新年会を開催。中村社長からのねぎらいの言葉をいただき、中村常務の乾杯の声で始まりました!地元の素材をふんだんに使った料理や温かみのある鍋やうどんに舌鼓を打ちながら賑やかに飲み物もいただきました。新人スタッフはもちろんのこと、普段なかなか顔を合わすことが少ない別部署スタッフ同士の会話もかなり弾んだようです。2次会や部屋に戻ってからも笑い声の絶えない夜となりました。

中村社長を中心に参加者総勢64名のスタッフの笑顔と笑い声に時間の経つのも早かった2日間となりました。

営業企画部部长 木戸竜一



インド旅行

昨年末から新年にかけてインドへ旅行に行って参りました。なぜインドか、とよく尋ねられるのですが、私は学生時代に二度インドに行っており、また行きたくなったからです。

よくインドは一度行くと二度と行きたくなくなるか、何度も行ってしまおうかの二極になるといわれるが、完全に私は後者です。インドの魅力は一言でいうと滅茶苦茶なところ。日本の常識的な考えでは理解しがたいことだらけの人間や環境・文化に触れることによって、日本での常識的な考えから抜け出せるような気がします。少なくとも普通の視点からは脱却できます。

今回は、年末に首都のニューデリーで悲惨な事件が起きた直後で治安が悪く、私も強盗に襲われたり、旅行会社に騙されたりしました。が、それもその日の夜には笑い話に出来るほど不思議な空気があります。旅行の一番の目的はヴァラナシというヒन्दゥー教最大の聖地を訪れることで、この場所はガンジス川が唯一、南から北へ流れているため神聖視されているそうです。



一番の目的はヴァラナシに行くことなのですが、結局強く思い出に残るのは、そこへ至るまでの行程だったり、当初の目的とは違うことだったりします。今回の一番の思い出はヴァラナシからデリー行きの帰りの二等寝台列車で外国人バックパッカー達(イスラエル人・イタリア人・ロシア人)と一緒に、トランプをして時間をつぶしたりしたことでした。もうしばらくはインドに行きたくありません。

常務取締役 中村悟志